

# TKC会計人のビジネスモデルを構築しよう！

～事例に学ぶ！高収益力を誇るTKC会員事務所の成功法則とは～



平成27年8月6日 AP浜松町にて平成27年度 年度重要テーマ研修が開催されました。

本年度は、「TKC会計人のビジネスモデルの構築」をテーマに事務所総合力(KFS実践割合等)の上位会員である城北東京会の税理士法人ガイア野口省吾先生をお招きし、事務所の取り組みについて講義いただきました。

170事務所181人にご参加いただきました

ガイアの戦略は**ビジョンの明確化、ルールの明確化、方針の明確化による優秀な人材の確保**です。たとえば・・・

- ・いわゆる顧問料(決算申告含め)以外の収入も非常に大切です。自計化レンタルサポート料、経営改善支援、調査立ち会い、企業防衛、リスマネ等、企業に寄り添った提案を常に行うことにより、事務所の売上が確保できます。
- ・大手税理士法人が銀行と提携して様々な提案を企業に仕掛けています。月次巡回監査で顧問先経営者と会っていないと、いつのまにか顧問先が提案を受けて顧問解約になります。
- ・良い人材を確保するためには社員が成長できる仕組み作りをする。朝礼の工夫、管理文書の整備、残業時間の管理等。
- ・広告戦略を考えた上でのホームページ作成。自分の考えをアピールする内容になっていますか？



城北東京会  
野口 省吾先生



東京中央会会長  
丸山 定夫先生

東京中央会では、会員事務所が顧問先1社1社に“強い”会社になっていただくための支援を行い、その支援の結果“強い”事務所となるよう活動します！その活動の結果、結束力のある“強い”東京中央会を目指します！TKCシステムをフル活用し、さらにいい事務所を目指してください！



システム委員長  
神野 宗人先生

まいナンバーはもう待たなです！PXまいポータルで、安全・安心・簡単にマイナンバーが管理できることを顧問先にどんどん伝えていきまう！

## 【事務所総合力上位事務所の収益構造とは】

TKCモデル事務所では、高付加価値サービスを提供するために、月次巡回監査をベースとして、自計化、経営助言、決算・申告の信頼性向上に取り組んでいます。OMSのKPI機能では職員別、関与先別に目標に対する進捗が確認可能です。このような機能を活用しながら、事務所の体質を改善し、事務所総合力を強化しましょう！

今日学んだことを実践するためにも8月～9月に開催される事務所見学会にぜひ参加してください！



巡回監査・事務所経営副委員長  
松坂 聡先生

## 【参加者の声】

- ・とても刺激になりました！
- ・ヒントをもらった。さらに成長！
- ・TKCモデル目標となるデータ公表に感謝します。
- ・所内の体制や取り組みが全然違うので大変参考になりました。
- ・マイナンバーへの取り組みが遅れていることを実感しました。
- ・学んだことを事務所で行いたい。
- ・パワーを感じた。
- ・もっと聞きたい！